ゼミナール講師陣

講義・演習で学んだ知識をもとに、少人数のゼミナール形式にて個別指導を受けながら、 自社・ご自身が解決したい課題の具体的な改善策を検討し、自社で即、実践していただきます。



株式会社 エム・イー・エル

福岡大学商学部商学科卒業後、民間企業勤務 を経て起業。その経験を活かして1995年 に(株)エム・イー・エルに入社し、コンサルタン トに転身。現在、同社取締役として企業の業績 向上コンサルティングや組織活性化・人材開 発の支援を行う。「なぜ人は本気で働かない のか」等の著作を含め、組織開発を通じた業 績向上、売上アップをテーマに顧客接点の水 **集を高める価値づくりと、社員がイキイキ働け** る職場づくりに注力。理念を重視したビジョン 型経営を中小企業に導入し、目標設定と計画 立案、その実行と進捗管理までを支援して多く の顧問先で業績向上を実現している。中小企 業大学校をはじめ公的機関での研修講師とし ても豊富な実績を有する。



合同会社 ベクトルプラス 代表社員

佐野 盛也

銀行、IT関連企業、会計事務所に勤務。 2010年に中小企業診断士の資格を取得 し個人開業。2019年合同会社ベクトルプ ラスを設立し、代表社員に就任。県内支 援機関の登録専門家として、中小零細企 業を中心に財務分析+現場調査+ヒアリ ングをベースに「課題抽出・改善策の検 討」、「資金調達支援」、「経営計画・経営 改善計画作成支援」、「経営戦略の再構 築支援」を行う。経営者と従業員のベクト ルを一致させ、目標に向かって一枚岩で 行動する組織作りを目指し、日々活動中。

高崎経済大学経済学部を卒業後、地方



株式会社 エッグス・コンサルティング 代表取締役

東條 裕一

大学卒業後、損害保険会社での16年間営 業職経験を経て、2003年に中小企業診断 士資格を取得し独立、コンサルティング会 社を起業。中小企業に対して、経験やセン スに頼らない「売れる仕組みづくり」「売 れる営業体制づくり」を提唱、支援してい る。中小企業経営診断シンポジウムにお いて、「2014年度中小企業庁長官賞」 2018年度日本経営診断学会会長賞」を それぞれ受賞。主な著書に「3か月で結果 が出る18の営業ツール」、「サービスの生 産性を3倍高めるお客様行動学」(いずれ も、税務経理協会)がある。



コンサルティング株式会社 代表取締役

和栗 聖

大学卒業後、社会保険労務士法人、コンサ ルティング会社での勤務を経て、2009年 にMMC総合コンサルティング(株)に取締 役として入社。2020年に同社の代表取締 役に就任。また、同じく2009年に和栗人事 労務マネジメントオフィスを起業。新潟県 中小企業活性化協議会や新潟県よろず 支援拠点などの支援機関の登録専門家 や商工会議所及び商工会の派遣講師とし て、個別相談や支援機関広報誌の執筆の ほか、経営に関するセミナー・講演等で幅 広く活動中。支援分野は、経営計画策定、 再生支援、経営改善、事業承継、人事制度

構築、補助金支援など多岐にわたる。

受講企業の声



2023年度(第30期)受講企業の感想をご紹介します。

安田建設株式会社

(新潟県阿賀野市)

財務の知識を得て会社経営の基本を学んでほしい

当社は阿賀野市(旧安田町)を拠点とする総合建設会社で、2023年に創業 50周年を迎えました。建築、土木、解体、さく井、クレーンなど、多種多様な要 望にお応えしていますが、中でも足場の組み立て工事(仮設工事)や基礎工事 などの技術には大きな自信を持っています。

地元の皆さんからは「ヤスケン」の愛称で親しまれています。近年は個人の お客さまの「庭木の枝を切ってほしい」「下水の詰まりを直してほしい」など、日 常の困りごとを解決する「ヤスケンスマイル」事業にも力を入れ、地域とのつな がりをより強固にしています。

創業者である夫が急逝し、私が社長に就任して5年。そんな私をサポートし てくれたのが次女の太田道子でした。今は副社長として、リクルートやDXなど に尽力してくれています。

彼女に三条校の「経営管理者養成コース」の受講を勧めたのは、財務をはじ めとした会社経営の基本を学んでほしかったからです。財務の知識をもって 会社の現状を知り、分析し、そこから会社のあるべき姿を考えていってほしい

受講後の彼女は会社を客観視できるようになり、未来志向の発言が多く なったように思います。そして、私もそれを大いに参考にさせてもらっていま す。三条校の研修は、受講生だけでなく経営者自身にも大きな収穫をもたら してくれるものと感じています。

太田道子士 会社経営の不安を払拭する拠りどころを得られました

取締役副社長

入社して3年ほどですが、2023年4月に副社長に就任し、会社全体を俯瞰し て見る立場となりました。

私の仕事を一言で言うと「社長の思いを形にすること」です。社長はとても アイデアマンで、いろいろと新しいことを思いつきます。それを企画書にまと め、スケジュールや予算を調整して実現させていくことや社員がより働きやす くなるようにソフト面での社内整備が私の大きな仕事になります。時には社員 の意見を聞くためにアンケートを実施したりもします。現場詰めで出社できな い人も多いため、携帯から回答できるシステムも構築しました。

今回、社長の勧めもあって「経営管理者養成コース」を受講させていただき ました。会社の経営に携わることは大きな不安を伴いますが、この研修で得た 知識はその不安を払拭してくれる根拠となります。講義の資料やノートは常に 読み返し、今後の経営の拠りどころにしたいと思っています。

同期の受講生とネットワークができることも大きな魅力です。世代や年齢が 違っても、皆が同じ受講生という立場で付き合うことができます。日頃の悩み を同期の仲間のアドバイスで解決できたということもありました。

激動の時代に中小企業が生き残るために学ぶべきこと、改善すべきことが たくさんあります。三条校の研修で新しい刺激を受けることをお勧めします。

中小企業大学校の研修お申込みは

WEB申込み でカンタン! 便利に!

令和5年度開講コースから、原則、WEB申込みとさせていただきました。 中小企業大学校のWEB申込みで、研修申込の簡略化や受講履歴などの確認ができます。

書類記入が 不要になります

初回申込み時にWEB企業 IDをご登録いただくと、次 回口グインから会社情報な どが自動で入力され、研修 申込みを簡略化できます。

申込履歴の 確認ができます

WEB申込みでお申込みをい ただくと、申込日、コース名、 受講者情報などが記録され、 過去の申込履歴などをご確 認いただくことができます。



■WEB申込みの方法

こんなメリットが あります!

●書類記入が不要。また、初回申込み時にWEB企業IDをご登録いただくと、次回ログインから会社情報な どが自動で入力されます。→下記「初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方」をご覧ください。 ●過去の申込履歴をご覧いただけます。(申込日・申込コース・受講者情報など)

お願いいたします。

- 受講する大学校のトップページ下部にある「Web申 込み」をクリックします。
- ※各研修の詳細からも「Web申込み」を行うことができます。 https://www.smrj.go.jp/institute/sanjyo/index.html



初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方

- WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に! ぜひ、この機会にご登録ください。
- ①「WEB企業IDでログイン」部分は入力せず、「コース名」から順に ご入力ください。
- ②「WEB企業IDの登録」選択部分で「可」を選択します。(登録を 希望されない場合は「否」を選択)



- 2 お申込み情報を入力し、「確認画面へ」をクリック。
- 3 内容をご確認いただき、 正しければ「申込み実行」をクリックします。
- 申込み処理完了後、確認メールが送信されます。 (メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください)

※WEB企業IDを登録された方は、確認メールに従いパスワード設定を



申込みに関するお問い合わせはこちらから

jm-kenshu@smrj.go.jp

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業大学校受講申込受付センター



第 31 期 2024年

9月開講

(毎月4日間×6回)

経営管理者 養成コース





独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中小企業大学校 三条校

戦略的発想に基づいた質の高い経営を行うための

総合的マネジメント能力をマスター

研修のねらい

管理者の能力開発

管理者の職務と役割、論理的思考、問題解決、 部下指導・育成

経営管理実務

経営戦略、経営計画、組織・人事管理、財務管理、 マーケティング・営業戦略

自社課題研究(ゼミナール)と成果発表

企業活動の中核を担う経営管理者には、総合的 管理能力の向上が求められます。

本コースでは、演習や自社課題研究を交えた実 践的な研修を通じて経営・事業の仕組みを大所 高所から見つめ、自社の経営資源を把握すると ともに、戦略的発想でマネジメントを遂行する ために必要な知識・手法を実践的に学びます。

現在のような厳しい状況だからこそ、ぜひ、企 業の成長と発展を担う幹部人材の"人財"化の ために本コースを活用いただき、持続的な競争 **力を生み出す組織文化醸成**に役立てていただ くことをお勧めします。

コースの特徴

自社課題研究は

少人数の

ゼミナール形式

講義による知識・手法の習得に加え、ケーススタディや演習、グループディスカッション等を中心と して、自社や自分自身について考えながら進める参加型の実践的な研修です。

実務の第一線で活躍する経験豊富な講師陣による講義に加え、きめ細かな指導が可能な少人数 のゼミナールで自社やご自身に関する課題を抽出し、改善案を立案します。

また、6ヶ月にわたる受講生同士の交流により、幅広い情報交換と社外の貴重な人的ネットワーク

中小企業大学校三条校の経営管理者養成コースは、第1期からの修了者で構成されるOB会「会縁会(ええんかい)」を組織し、総会・研修会・ 交流会といった活動を通じ、継続的な相互研鑽を図っています。

コースの流れ

管理者としての 能力向上

経営マネジメント 手法・実践法の習得

ゼミナール(自社課題研究) アクションプラン作成

課題解決力の 向上

- ○管理者の職務と役割
- ○経営戦略·経営計画
- ○論理的思考

募集要項

- ○リーダーシップ
- ○部下指導·育成
- ○財務管理
- ○組織・人事管理
- - ○マーケティング
- ○自社の現状把握
- ○自社の課題抽出
- ○課題の改善策検討 ○課題の改善計画策定
- ○研究成果発表

経営革新手法の 体得

9月3日(火) 開講 (毎月4日間×6回=24日間)

対象者 経営幹部(後継者含む)・管理者 受講料 298,000円(税込)

研修スケジュールと内容

①自己紹介、企業概要紹介

②自社現状分析、問題の整理

	日程	科目・内容	講師(敬称略)
第1回	3日 (火)	開講式・オリエンテーション 管理者の能力開発(1) 管理者の職務と役割」 ①管理の基本原則 ②目標設定と実施 ③自己のリーダースタイル分析 ④自身の目指す管理者像	
	4 日 (水)	経営管理実務(1) 「 <mark>経営戦略策定」</mark> ①経営戦略の意義	(株)エム・イー・エル 取締役 佐藤 康二
	5 日 (木)	②外部経営環境の理解 ③経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報)の再配置 ④全社戦略・事業戦略 ⑤経営戦略立案演習(ケーススタディ)	
	6日	ゼミナール (1) 経営管理者として自社や自部門が抱える問題について、担当講師のきめ細やかな個別指導を通じて研究し、改善策を検討・実行していきます。	ゼミナール講師 <mark>ゼ</mark> 佐藤 康二(前掲) ㈱エッグス・コンサルティング 代表取締役 東條 裕一

	日程	科目・内容	講師(敬称略)
2回	1 日 (火)	 管理者の能力開発(2) 「論理的思考」 ①論理的思考とは ②ピラミッド構造 ③フレームワーク思考 ④ビジネスコミュニケーション 	東條 裕一 (前掲)
	2日 (水) 3日 (木)	経営管理実務(2) 「会計の基本と財務分析」 ①財務管理の基本 ②財務諸表の仕組みと読み方 ③財務分析 ④損益分岐点分析	佐野 盛也(前掲)
	4 日 (金)	ゼミナール(2) 経営管理者として自社や自部門が抱える問題について、担当講師のきめ細やかな個別指導を通じて研究し、改善策を検討・実行していきます。 ①課題の抽出、整理 ②研究テーマの仮設定	を調 佐藤 康二(前掲) 東條 裕一(前掲) 和栗 聖 (前掲) 佐野 盛也(前掲)

MMC総合コンサルティング(株) 代表取締役

(同)ベクトルブラス 代表社員 佐野 盛也

	日程	料目・内容	講師(敬称略)
月	5 日 (火)	経営管理実務(3) 「資金管理と管理会計」 ①利益と資金の違い ②キャッシュフロー経営への転換 ③管理会計の目的と活用法	佐野 盛也(前掲)
	6 日 (水)	経営管理実務(4) 「マーケティング・営業戦略」 ①マーケティングの基礎知識(4P、4C、STP、成長ベクトルなど)	東條 裕一 (前掲)
	7 日 (木)	②顧客志向のマーケティング ③営業戦略·計画の立て方 ④営業活動管理	** TI (1937-97)
	8日 (金)	ゼミナール(3) ①社内検討の結果共有 ②研究テーマの決定	▼調佐藤 康二 (前掲)東條 裕一 (前掲)和栗 聖 (前掲)佐野 盛也 (前掲)

	日程	科目・内容	講 師(敬 称 略)
64回	10 日 (火)	経営管理実務(5) 「 <mark>人事管理と組織</mark> 」	
12月	11 日 (水)	①経営戦略と組織の関係 ②組織設計と活性化 ③人事管理制度(賃金管理、目標管理) 経営管理実務(6) 「今後の人材活用とリスク管理」 ①中小企業の雇用を巡る状況 ②中小企業で発生する人事・労務リスクと対応法(ケーススタディ) ③自社の人事・労務リスク点検	和栗聖(前掲)
	12日 (木)		相水 王(前海)
	13日 (金)	ゼミナール(4) ①仮説の設定 ②改善策の検討	世團 佐藤 康二 (前掲) 東條 裕一 (前掲) 和栗 聖 (前掲) 佐野 盛也 (前掲)
	日程	科目・内容	講師(敬称略)
第 5 回		管理者の能力開発(3) 「組織を変革するチームとメンバーの育て方」 ①チームビルディングの進め方 ②OJTの進め方 ③人材育成計画の立て方と進め方	(株)GFN 代表取締役 五味 由紀子
	8日	経営管理実務(7)	

②中期経営計画策定演習(利益計画·売上計画·行動計画)

	(金)	②取り組んできた改善策に対する指導 ③報告書・プレゼン資料の作成	和栗 聖 (前掲) 佐野 盛也 (前掲)
	日程	科目・内容	講 師(敬 称 略)
第6回	25 日 (火)	経営管理実務(8)「マネジメントゲーム」〜戦略的発想の強化〜①経営の基本と経営分析②意思決定力の強化③経営戦略のポイント④これからのリーダーに望む	ビジネス・マネジメントネットワーク 経営コンサルタント 髙橋 茂人
	26日 (水)	ゼミナール(6)	ゼ譿
	27 _日 (木)	①報告書・プレゼン資料の完成 ②研究成果発表 ③講師講評	佐藤 康二 (前掲) 東條 裕一 (前掲) 和栗 聖 (前掲)
	28日		佐野 盛也 (前掲)

③今後の事業展開の検討(ケーススタディ) ④マネジメントサイクルと実践のポイント

施設のご紹介

(水)

「経営計画策定」

①経営計画の立て方

ゼミナール(5)

①仮説の検証と再検討

②取り組んできた改善策に対する指導

- 食堂
- 無線LANまたは有線LAN(2階ビジネスコーナーにて)インターネットに接続できます。

終講式

- スポーツ施設 屋内(体育館)/バスケット、卓球等 屋外/テニスコート
- 無料駐車場 100台収容





佐藤 康二(前掲)

佐藤 康二(前掲)

東條 裕一(前掲)

ゼ講

■ 雪華寮 全室個室(冷暖房完備・TVなし)バス・トイレは共同 宿泊室のほか、談話室・浴室・洗濯室などがあり、

研修に関するお問い合わせはこちらから

中小企業大学校 三条校 研修担当 〒955-0025 新潟県三条市上野原570 TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777



